

鎌倉公園 第1回企画展

# マ 野 草

園

っ  
て



ど  
ん  
な  
な  
と  
こ  
ろ  
?

# 1. 野草園のはじまり

かつての葛飾区は自然豊かな地域でしたが、宅地化が進み環境が変化していったことで普通に見られた野草も、今では身近に見ることができなくなってしまいました。

そこで約50年前、ある一人の人物が『このままでは野草が絶滅してしまう。保護をしなければ。』と思い立ち、この鎌倉公園の一角に野草園を設立しました。それ以来、野草園は区内を中心とした野草の収集、生育等を通じて自然環境の保全に努め、ふれあいの場となるように管理されてきました。

今回の企画展では、2022年3月にリニューアルオープンした鎌倉公園の現在の野草園をご紹介します。

# 2. 7つのゾーンがあります

野草園では、今ではみることの少なくなった山野草や、この地域に自生する植物などを、そこに生息する生きものと合わせて観察できる施設です。

園内は、里地里山や水辺などのゾーンに分かれ、それぞれの環境に沿った植物で構成されています。

かつて、暮らしの身近に広がっていた自然を感じ、四季を通じて移り変わる植物の在りようや生きものの様子をお楽しみください。

**①里地里山ゾーン**  
 約50年前の葛飾区には、里地里山が広がっていました。宅地化が進み、里地里山は減少し、野草も減少しています。里地里山は、人の暮らしと密着した自然環境で、人と自然が共生し、生き物がすみやすい環境です。

**②山菜・薬草ゾーン**  
 山菜・薬草は、山に生える植物で、人々の暮らしに欠かせない食材や薬材として利用されています。このゾーンでは、山菜・薬草の生態や利用法について紹介します。

**③水辺ゾーン**  
 水辺は、生き物のすみやすい環境で、多くの植物が生育しています。このゾーンでは、水辺の植物の生態や利用法について紹介します。

**④四季の散策ゾーン**  
 このゾーンでは、四季を通じて咲く植物を鑑賞することができます。また、四季を通じて変化する自然の風景も楽しむことができます。

**⑤野山の彩りゾーン**  
 野山には、多くの野草が生育しています。このゾーンでは、野山の野草の生態や利用法について紹介します。

**⑥七草ゾーン**  
 七草は、春に咲く野草の総称です。このゾーンでは、七草の生態や利用法について紹介します。

**⑦庭敷林ゾーン**  
 庭敷林は、人の暮らしと密着した自然環境で、人と自然が共生し、生き物がすみやすい環境です。このゾーンでは、庭敷林の植物の生態や利用法について紹介します。

# 3. 何が植えてあるの？

※④四季の彩りゾーンは除いています

## ① 里地里山ゾーン

さとちさとやま

関東地方の里山や海浜で見られる樹木や草花たち

- ・フキ
- ・ノカンソウ
- ・ナキリスゲ
- ・キチジョウソウ
- ・ツワブキ
- ・ヤブラン
- ・エビネ
- ・ガクアジサイ
- ・シャガ
- ・ミヤマヨメナ
- ・スイセン
- ・キンミズヒキ
- ・ハマギク
- ・キキョウ
- ・ヤブカンゾウ
- ・ヒヨドリジョウゴ
- ・ノシラン
- ・フッキソウ
- ・テイカカズラ
- ・ベニシダ



ガクアジサイ



ユキノシタ



野草園管理所

## ② 山菜・薬草ゾーン

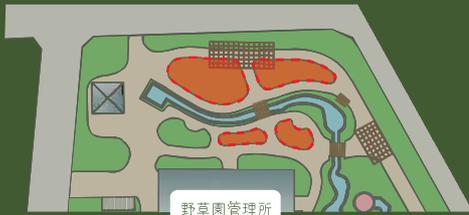
昔から日本人が食べものや薬として  
利用してきた植物たち

- ・ユキノシタ
- ・オニヤブソテツ
- ・ニリンソウ
- ・リュウノヒゲ
- ・カタクリ
- ・ヤマノイモ
- ・オオバギボウシ
- ・オモト

- ・フキ
- ・ベニシダ
- ・フジバカマ
- ・ノカンソウ
- ・ワレモコウ
- ・ノビル
- ・オニユリ
- ・ツワブキ
- ・イタドリ
- ・セリ
- ・アマドコロ
- ・シロバナタンポポ



カタクリ

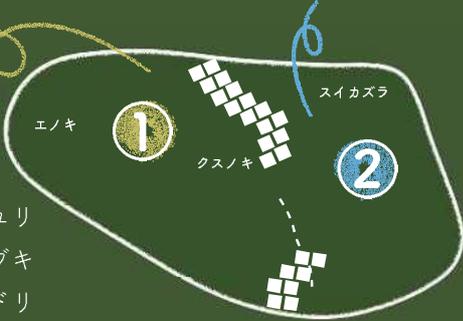


野草園管理所

- ・オニヤブソテツ
- ・オモト
- ・ヤブミョウガ
- ・シュンラン
- ・シロバナタンポポ

- ・ツワブキ
- ・リュウノヒゲ
- ・アシタバ
- ・ユキノシタ
- ・ヤブコウジ
- ・タマシダ
- ・ベニシダ
- ・オニユリ
- ・ハラン
- ・ゼンマイ
- ・ノシラン

- ・オトギリソウ
- ・センブリ
- ・リュウノウギク
- ・オニユリ
- ・ワレモコウ
- ・フジバカマ
- ・ゲンノショウコ
- ・ヤブレガサ
- ・イタドリ
- ・イタドリ
- ・ガガイモ
- ・ユキノシタ
- ・ナルコユリ
- ・ベニシダ
- ・テイカカズラ
- ・ハラン
- ・オニヤブソテツ
- ・ヤブミョウガ
- ・アシタバ
- ・ドクダミ
- ・ウド



- ・ノシラン
- ・ノカンゾウ
- ・ツワブキ
- ・オオバギボウシ
- ・ベニシダ
- ・ハラン
- ・リュウノヒゲ
- ・シャガ
- ・ドクダミ



シャガ

- ・ノビル
- ・オオパコ
- ・シロバナタンポポ
- ・カタバミノスギ
- ・ノコンギク
- ・コバギボウシ
- ・ハラン
- ・シャガ
- ・テイカカズラ
- ・カタバミ
- ・スギナ
- ・ワレモコウ

# ③ 水辺ゾーン

豊かな湿地帯だった葛飾の水辺の植物たち

## ① 水路のまわり

- ・スマトラノオ
- ・ショウブ
- ・シャガ
- ・ネコヤナギ
- ・ヒガンバナ
- ・カワラナデシコ
- ・トクサ
- ・ミソハギ
- ・セリ
- ・コバギボウシ

## ② 水路のまわり

- ・トクサ
- ・カワラナデシコ
- ・コバギボウシ
- ・ニホンハッカ
- ・スマトラノオ
- ・キンミズヒキ
- ・ハンゲショウ
- ・セキショウ
- ・ミソハギ
- ・ショウブ
- ・ヒガンバナ
- ・ジュズダマ
- ・ヤブマオ
- ・カサスゲ

おまけ

## 水路で見つけた生きものたち



アズマヒキガエル



ニホンアカガエル



ニホンアカガエルの  
おたまじゃくし

## ③ 水路のなか

- ・カキツバタ
- ・オモダカ
- ・スイレン
- ・アサザ
- ・ウキヤガラ



ギンシンマのナゴ



ヒメアメンボ



野草園管理所

# ⑤ 野山の彩りゾーン

の やま いろど

いろ かたち うつく はな い かお はな  
色や形の美しい花たち、良い香りがする花たち



スイレン

## ② 水鉢のなか

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. ヒツジグサ | 4. ミズキンバイ |
| 2. ヒシ    | 5. スイレン   |
| 3. コウホネ  | 6. ミズキンバイ |

- ・ ホトケノグサ
- ・ カキドオシ
- ・ キランソウ
- ・ ジュウニヒトエ
- ・ オカトラノオ
- ・ ホタルカズラ
- ・ ユキノシタ
- ・ アキノキリンソウ
- ・ ヌスビトハギ
- ・ テイカカズラ
- ・ タチツボスミレ
- ・ チョウジソウ
- ・ ネジバナ
- ・ シュウカイドウ
- ・ タツナミソウ
- ・ セキヤノアキチョウジ



- ・ ワッキソウ
- ・ リュウノヒゲ
- ・ ヤブラン
- ・ ノジギク
- ・ テイカカズラ



テイカカズラ

- ・ ツルボ
- ・ オニヤブソテツ
- ・ イワギク
- ・ カリガネソウ
- ・ ホタルブクロ
- ・ テイカカズラ
- ・ ベニシダ
- ・ ツワブキ
- ・ キチジョウソウ
- ・ ノコンギク
- ・ カントウヨメナ
- ・ ミヤマヨメナ
- ・ シラヤマギク
- ・ ハコネギク



ホタルブクロ



# ⑥ なな くさ 七草ゾーン

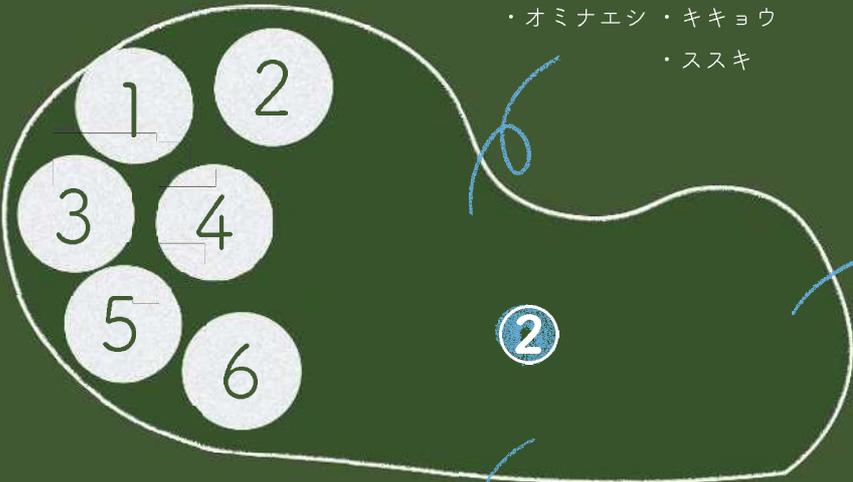
あじ はる かん くさ ばな はな あき かん くさ ばな  
 味わって春を感じる草花たち、花を愛でて秋を感じる草花たち

## ① 水鉢のなか

1. マツモ
2. ジュンサイ
3. アサザ
4. アサザ
5. ヒツジグサ
6. スイレン



ヒツジグサ



## 秋の七草

- ・クズ
- ・ヤマハギ
- ・オミナエシ
- ・フジバカマ
- ・カワラナデシコ
- ・キキョウ
- ・ススキ



カワラナデシコ



キキョウ

## その他

- ・リュウノヒゲ
- ・ヨモギ

## 春の七草

- ・ナズナ
- ・ハコベ
- ・セリ
- ・ハハコグサ
- ・ダイコン
- ・カブ
- (・ホトケノザ)



ダイコン



カブ



野草園管理所

# 7 や しきばやし 屋敷林ゾーン

家を風や火事から守る樹木たち、庭を飾る樹木や草花たち

- ・ハラン
- ・イヌツゲ
- ・ヤブラン
- ・ホトトギス
- ・マンリョウ
- ・オモト
- ・オニヤブソテツ
- ・ホオズキ
- ・ツワブキ
- ・アマドコロ
- ・シラン
- ・ヤブコウジ
- ・カザグルマ
- ・ガクアジサイ
- ・ヤブラン
- ・スイセン
- ・ミヤマヨメナ
- ・ヤブカンジョウ



ガクアジサイ



シラン

- ・ハラン
- ・ノシラン
- ・キキョウ
- ・ミズヒキ
- ・タマリユウ
- ・ネコハギ
- ・ベニシダ

- ・リュウノヒゲ
- ・シャガ
- ・キチジョウソウ
- ・オモト
- ・チゴユリ
- ・シラン
- ・アリアケスミレ
- ・イヌタデ
- ・イヌトウバナ
- ・イソギク
- ・アマドコロ
- ・ガクアジサイ
- ・レンギョウ
- ・ウマノスズクサ



シャクナゲ



# 4. 野草園 in ワンダーランド! - 不思議な自然の世界 -

身の周りの自然にちょっと目を向けてみませんか? そこには、私たちとは違う生きものたちの世界が広がっています。ここでは、わかるともっと楽しくなる自然の楽しみ方を紹介していきます。

にてる!?! にてない!?!

ちがうところを見つけてみよう!  
にてるところ

タンポポ



カントウタンポポ



セイヨウタンポポ

ちがう!

花の下部、総苞片に注目。カントウタンポポは反り返らず直立するのに対して、セイヨウタンポポは強く反り返ります。

マメ科



7-9月  
ヤマハギ



3-6月  
カラスノエンドウ

にてる!

マメ科の植物の多くがその名のとおり、さや(豆果)の中に種子をつくる植物です。また、花や葉にも似た特徴が見られます。

【花】花びらは5枚で上側がよく目立つ、蝶形花

【葉】数枚の葉にわかれ、多くが羽状複葉



※これらの条件にあてはまらない例外もあります

みて・かいて・さわって・きいて  
感じてみよう!



4-10月

ウシハコベ(笑々々々々々)

小さな花も大きくしてみると色々な発見があります。どんな姿をしているのかな?じっくり観察してみましょう!



5-6月

ドクダミ

“におい”と言っても『甘い』『すっぱい』『スパイシー』など色々あります。花や葉っぱなど色んなモノをかいでみましょう!



ヒメジョオン

植物は身を守るために葉や茎などに毛や棘が生えています。細くて小さな毛は、目ではなかなか見えにくいので。そっと触ってみましょう!

ツバキ



エゴノキ

実や種の大きさや形は植物によって違います。ケースに入れてある実や種をふってみると、どんな音がするかな?聞きたらべてみましょう!

しょくぶつ

植物とムシのつながり

チョウの食草



多くのチョウやガの幼虫は、ある決まった植物のみを好んで食べる習性があります。キアゲハの幼虫はセリ科の植物を好んで食べます。

落ち葉をたべる



落ち葉はゴミではなく、ダンゴムシやワラジムシたちの食べ物です。落ち葉が食べられフンになることで土へと分解され、植物の栄養になります。

ムシきよぶ



ハンゲショウは、花が咲く時期だけ花の近くの葉を白くします。花を目立たせることで虫を呼びよせ、受粉をさせるためと考えられています。